

様式集

給水装置新設等申込書

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

青森市水道事業条例第4条第1項及び第6条第2項の規定に基づき、給水装置の新設等の申込みを
します。

マイクロ 番号		水道部確認
------------	--	-------

給水装置 工事 申込者	住所 フリガナ	
	氏名	Ⓜ 電話

指定給水 装置工事 事業者	住所 社名 代表者 氏名	Ⓜ 電話
	指定番号	主任技術者氏名 Ⓜ

委任	委任者 および 受任者	委任者(給水装置工事申込者) 住所 氏名 Ⓜ	受任者(指定給水装置工事事業者) 住所 氏名 Ⓜ
	委任事項	1 下記の場所の給水装置工事の手続きに関する件 2 下記の給水装置工事に関する納入通知書及び工事承認に関する件 3 下記の給水装置工事に関する件	

給水装置 設置場所	青森市	丁目	番	号
		大字	字	番
構築物の名称				

水道 加入 金	メーター口径	13	20	25	40	50	75	100	150	その他 ()	加入金合計	
	新設	直結										円
		親										
		子										
	撤去	直結										円
		親										
子												

水道加入金	円	納入年月日	令和 年 月 日
設計審査手数料	口径 mm 円		
完成検査手数料	口径 mm 円		
合計	円		

課長	主幹	主査	担当
----	----	----	----

申込受付	令和 年 月 日	受付番号		1. 設計変更 2. 工事取消 3. 記録抹消
承認	令和 年 月 日	承認番号		
完成届提出	令和 年 月 日	完成検査	令和 年 月 日	
合格	令和 年 月 日			

設計変更	1. 有	旧承認番号		水洗化区域	1. 内	2. 外	排水受付	1. 有
工事種別	1. 新設	2. 改造	3. 修繕	4. 撤去	完工予定	令和 年 月 日		
取出区分 及び 管種口径等	配・給水管	1. 市管	2. 私管	3. 給水管	_____φ_____mm			
	分岐工法	1. サドル付分水栓	2. 割T字管	3. MCチーズ	_____mm×_____mm			
取出の状況	1. 取出有り	2. 既設取出再利用			_____φ_____mm			
	停水工法	1. 分水栓止	2. MCユニオン	3. その他()				

掘削占用区分	1. 国道	2. 県道	3. 市道	4. 私道	5. 農道	6. その他()	
給水対象	1. 一般住宅 2. 二世帯住宅 3. 二世帯住宅 4. 三階直結給水有り 5. 官公庁 6. 事業所 7. 店舗 8. 病院 9. 賃貸住宅 10. 私有管(1. 開発行為 2. 分譲地) 11. 建売住宅 12. 建築工事用水道 13. 仮設 14. その他()						
メーター状況	1. 既設メーター使用	2. 電子メーター設置	受水槽設置	受水槽 (飲用)	m ³	高置水槽	m ³
お客さま番号 及び メーター番号					φ mm	参考図面 番号	

メ ー タ ー 撤 去 状 況	メーター口径	13	20	25	40	50	75	100	150	その他 ()	備考
	新設	直結									
		親									
	撤去	直結									
親											

メーター保管証	上記の水道メーターを保管します。 なお、破損又は亡失したときは、賠償の責任を負います。 保管者 Ⓜ		
開発行為区域	開発年度	年度	開発者名
台帳番号	市有管-P.	私有管-P.	案内図 P.

備考

課長	主幹	主査	担当
----	----	----	----

整理月日	・	・
------	---	---

受水タンク以下の装置への水道メーター設置申込書

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

氏 名 印

青森市水道事業条例施行規程第 8 条第 1 項の規定に基づき、受水タンク以下の装置への水道メーター設置の申込みをします。

(ふ り が な) 申 込 者 氏 名	
申 込 者 住 所	
(ふ り が な) 受水タンク以下の装置 の 所 有 者 氏 名	
受水タンク以下の装置 の 所 有 者 住 所	
水道メーターの設置場所	
水道メーターの口径	ミリメートル
水道メーターの数量	個

注 1 受水タンク以下の装置の所有者が多数の場合は、代表者が申込みしてください。

2 受水タンク以下の設計図及び竣工図を添付してください。

備考 この用紙は、日本工業規格 A4 のつづり込み式とする。

整理年月日	・	・
-------	---	---

給水装置所有者代理人届	
令和 年 月 日	
青森市公営企業管理者 様	
住所	
(ふりがな) 所有者氏名	
印	
電 話	
青森市水道事業条例第 13 条の規定により、給水装置所有者の代理人を選定したので届け出ます。	

お客さま番号	—	検針順路	
給水装置の所在地			
種別及び用途	専用・共用 給水装置 用		
代理人	住所		
	(ふりがな) 氏名	電話	自宅・勤務先 局番

備考 1 この用紙は、日本工業規格 A4 のつづり込み式とする。

整理年月日	・	・
-------	---	---

給水装置管理人届	
令和 年 月 日	
青森市公営企業管理者 様	
住所	
(ふりがな) 所有者氏名	
印	
電 話	
青森市水道事業条例第 14 条第 1 項の規定により、給水装置の管理人を選定したので届け出ます。	

お客さま番号	—	検針順路	
給水装置の所在地			
種別及び用途		専用・共用 給水装置 用	
管理人	住所		
	(ふりがな) 氏名	電話	自宅・勤務先 局番

備考 1 この用紙は、日本工業規格 A4 のつづり込み式とする。

様式第5号（第12条関係）

整理年月日

・ ・

<p>水道使用中 止 届 廃止</p> <p style="text-align: right;">令和 年 月 日</p> <p>青森市公営企業管理者 様</p> <p style="text-align: right;">氏名 印</p> <p>青森市水道事業条例第15条第1項の規定により、水道の使用 中止 を 届け出ます。 廃止</p>			
お客様番号	—	検針順路	
(ふりがな) 届出者氏名			
住所	電話		
(ふりがな) 所有者氏名			
住所	電話		
給水装置の所在地			
種別及び用途	専用・共用 給水装置		用
使用者の世帯数	世帯		人
中止・廃止予定日	令和 年 月 日		

備考 1 この用紙は、日本工業規格A4のつづり込み式とする。

水道用途変更届

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

氏名 印

青森市水道事業条例第15条第1項の規定により、水道用途(種別)の変更を届け出ます。

お客様番号	—	検針順路	
(ふりがな)			
届出者氏名			
住所	電話		
給水装置の所在地			
方書			
変更の理由			
用途 (種別)	変更前	専用・共用	給水装置 用
	変更後	専用・共用	給水装置 用

備考 1 この用紙は、日本工業規格A4のつづり込み式とする。

水道使用者変更届			
令和 年 月 日			
青森市公営企業管理者 様			
氏名			印
青森市水道事業条例第15条第2項の規定により、水道の利用者の変更を届け出ます。			
お客様番号	—	検針順路	
(ふりがな)			
届出者氏名			
住所	電話		
給水装置の所在地			
方書			
異動年月日	令和 年 月 日	異動事由	
旧使用者氏名			
(ふりがな)			
旧使用者氏名			
住所	電話		
(ふりがな)			
新使用者氏名			
住所	電話		

備考 1 この用紙は、日本工業規格A4のつづり込み式とする。

給水装置所有者代理人変更届

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

氏名 印

青森市水道事業条例第15条第2項の規定により、給水装置所有者代理人の変更を届け出ます。

お客様番号		—	検針順路
(ふりがな)			
届出者氏名			
住所		電話	
(ふりがな)			
所有者氏名			
住所		電話	
給水装置の所在地			
種別及び用途		専用・共用	給水装置 用
代理人	変更前	(ふりがな)	
		氏名	
	変更後	(ふりがな)	
		氏名	
	住所	電話	

備考 1 この用紙は、日本工業規格A4のつづり込み式とする。

給水装置管理人変更届

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

氏名 印

青森市水道事業条例第15条第2項の規定により、給水装置管理人
の変更を届け出ます。

お客様番号	—	検針順路	
(ふりがな) 届出者氏名			
住 所	電話		
(ふりがな) 所有者氏名			
住 所	電話		
給水装置の所在地			
種別及び用途		専用・共用	給水装置 用
管 理 人	変更前	(ふりがな) 氏 名	
		住 所	
	変更後	(ふりがな) 氏 名	
		住 所	電話

備考 1 この用紙は、日本工業規格A4のつづり込み式とする。

<p>共用給水装置使用者異動届</p> <p style="text-align: right;">令和 年 月 日</p> <p>青森市公営企業管理者 様</p> <p style="text-align: right;">氏名 印</p> <p>青森市水道事業条例第15条第2項の規定により、共用給水装置の 使用者の異動を届け出ます。</p>					
お客様番号	—		検針順路		
（ふりがな）					
届出者氏名					
住 所					電話
給水装置の所在地					
（ふりがな）					
使用者氏名					
（ふりがな）			（ふりがな）		
加入者氏名	世帯構成 人数	年月日	脱退者氏名	世帯構成 人数	年月日
		・ ・			・ ・
		・ ・			・ ・
		・ ・			・ ・
		・ ・			・ ・
		・ ・			・ ・
増減後の使用状況	世帯 人				

備考 1 この用紙は、日本工業規格A4のつづり込み式とする。

<p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">共用給水装置使用届</p> <p style="margin: 0;">令和 年 月 日</p> <p style="margin: 0;">青森市公営企業管理者 様</p> <p style="margin: 0; text-align: center;">氏名 印</p> <p style="margin: 10px 0 0 0;">青森市水道事業条例施行規程第19条第2項の規定により、共用給水装置をもっぱら家事用に使用しますので届け出ます。</p>			
お客様番号	—	検針順路	
(ふりがな)			
届出者氏名			
住所	電話		
給水装置の所在地			
方書			
(ふりがな)			
使用者氏名			
(ふりがな)	世帯構成数	(ふりがな)	世帯構成数
共用使用者氏名	人	共用使用者氏名	人
使用開始年月日	令和 年 月 日	計	世帯 人

備考 1 この用紙は、日本工業規格A4のつづり込み式とする。

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

青森市指定給水装置工事事業者

住 所

業者名

給水装置修理報告書

給水装置修理工事を施行しましたので、下記のとおり、報告書を提出いたします。

記

1 施行件数 件

2 施行期間

令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで

指定給水装置工事事業者指定申請書

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

申請者 氏名又は名称
住 所
代表者氏名

水道法第 16 条の 2 第 1 項の規定による指定給水装置工事事業者の指定を受けたいので、同法第 25 条の 2 第 1 項の規定に基づき次のとおり申請します。

役員（業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者）の氏名	
ふりがな 氏 名	ふりがな 氏 名
事業の範囲	
機械器具の名称、性能及び数	別表のとおり

<p>当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称</p>	
<p>上記事業所の所在地</p>	
<p>上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名</p>	<p>給水装置工事主任技術者免状の交付番号</p>

<p>当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称</p>	
<p>上記事業所の所在地</p>	
<p>上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名</p>	<p>給水装置工事主任技術者免状の交付番号</p>

誓 約 書

指 定 給 水 装 置 工 事 事 業 者 申 請 者 及 び そ の 役
員 は 、水 道 法 第 2 5 条 の 3 第 1 項 第 3 号 イ か ら
へ ま で の い ず れ に も 該 当 し な い 者 で あ る こ と
を 誓 約 し ま す 。

令和 年 月 日

申請者

氏名又は名称

住 所

代表者氏名

青森市公営企業管理者 様

機械器具調書

令和 年 月 日現在

種 別	名 称	型式・性能	数 量	備 考

(注) 種別の欄には「管の切断用の機械器具」、「管の加工用の機械器具」、「接合用の機械器具」、「水圧テストポンプ」の別を記入すること。

給水装置工事主任技術者選任・解任届出書

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

届出者

※

※本人（代表者）が手書き（自署）しない場合は、記名押印してください。

水道法第25条の4の規定に基づき、次のとおり給水装置工事主任技術者の
（ 選任・解任 ）の届出をします。

給水区域で給水装置工事の 事業を行う事業所の名称		
上記事業所で選任・解任する 給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者 免状の交付番号	選任・解任の年月日

指定給水装置工事事業者 廃止 届出書
再開

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

届出者

※

※本人（代表者）が手書き（自署）しない場合は、記名押印してください。

水道法第25条の7の規定に基づき、給水装置工事事業者の 廃止 届出をします。

ふりがな 氏名又は名称	
住 所	
ふりがな 代表者の氏名	
廃止の年月日	
廃止の理由	

指定給水装置工事事業者指定事項変更届出書

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

届出者

※

※本人（代表者）が手書き（自署）しない場合は、記名押印してください。

水道法第 25 条の 7 の規定に基づき、次のとおり変更の届出をします。

ふりがな 氏名又は名称			
住 所			
ふりがな 代表者の氏名			
変更に係る事項	変 更 前	変 更 後	変更年月日

給 水 装 置 内 部 工 事 工 程 表

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

住 所
指定給水装置工事事業者名
代表者氏名
TEL

次のとおり内部工事を施行いたします。

工事施工年月日	令和 年 月 日	時～	時まで
現 場 住 所			
給 水 装 置 新 設 等 申 込 者			
承 認 月 日	令和 年 月 日	承 認 番 号	
主 任 技 術 者		現 場 責 任 者	
工 事 内 容			
<p style="font-size: 1.2em; margin-top: 0;">案内図</p>			

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

住所
申込者

氏名

※

※本人が手書き（自署）しない場合は、記名押印してください。

給水装置新設等申込み内容変更届

令和 年 月 日に申込みをした給水装置新設等申込書の内容に変更があったので青森市水道事業条例施行規程第3条第3項の規定により届出します。

給水装置設置場所	
受付番号	
変更内容	
新給水装置工事事業者	
	主任技術者
旧給水装置工事事業者	

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

住 所
申込者
氏 名

給水装置新設等申込み取消届

さきに申込みをした給水装置新設等申込みを取消したいので、青森市水道事業条例施行規程第3条第3項の規定により届出します。

給水装置設置場所	
受 付 番 号	
取 消 理 由	

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

住所
申込者
氏名 ※

※本人が手書き（自署）しない場合は、記名押印してください。

水道加入金免除申込書

水道加入金の納入について、青森市水道事業条例第 33 条の規定により、承認くださるよう申込みます。

給水装置設置場所	
給水装置の口径	ミリメートル
青森市指定給水装置工事事業者名	

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

住所
申込者

氏名

※

※本人が手書き（自署）しない場合は、記名押印してください。

水道加入金後納承認申込書

次の水道加入金後納について、青森市水道事業条例第31条第2項の規定により、承認くださるよう申込みます。

なお、この水道加入金は納入通知書発行の日から、30日以内に納入いたします。

給水装置設置場所	
工 事 内 容	
給水装置の口径	ミリメートル
青森市指定給水装置工事事業者名	

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

住 所
(ふりがな)
保 管 者
電話番号

水道メーター亡失・き損届

水道メーターを亡失・き損したため、青森市水道事業条例第12条第3項の規定により届出します。

給水装置の所在地		
亡失・き損した年月日	令和 年 月 日	
亡失・き損した理由		
亡失・き損した 水道メーターの 口径及び番号	口 径	番 号
	ミリメートル	

給水装置工事記録写真集

承認番号

受付番号

申込者氏名

給水装置
設置場所

給水装置
工事事業者名

備考

給水装置工事自社検査報告書

承認番号			
検査種別及び検査項目		検査の内容	自社
屋外の 検査	1. オフセット	・正確に測定されていること。	
	2. 水道メーター、 メーター用止水栓	・水道メーターは、逆取付、片寄りがなく、水平に取付けられていること。	
		・検針、取替に支障がないこと。	
		・止水栓の操作に支障がないこと。	
		・止水栓は、逆取付け及び傾きがないこと。	
	3. 埋設深さ	・所定の深さが確保されていること。	
	4. 管延長	・完成図面と整合すること。	
	5. 筐、ます類	・傾きがないこと。	
6. 止水栓	・スピンドルの位置がボックスの中心にあること。		
7. 探知ワイヤー	・非金属管探知ワイヤーを設置していること。		
配管	1. 配管	・延長、給水用具等の位置が完成図面と整合すること。	
		・配水管の水圧に影響を及ぼす恐れのあるポンプに直接連結されていないこと。	
		・配管の口径、経路構造等が適切であること。	
		・水の汚染、破壊、侵食、凍結等を防止するための適切な措置がなされていること。	
		・クロスコネクションがなされていないこと。	
	2. 接合	・適切な接合が行われていること。	
3. 管種	・性能基準適合品の使用を確認すること。		
給水用具	1. 給水用具	・性能基準適合品の使用を確認すること。	
	2. 接続	・適切な接合が行われていること。	
	3. 栓数	・許可栓数内であること。	
受水槽	吐水口空間の測定	・吐水口と越流面との位置関係の確認を行うこと。	cm
機能検査		・通水した後、各給水用具からそれぞれ放流し、水道メーター経由の確認及び給水用具の吐水量、動作状態などについて確認すること。	
耐圧試験		・一定の水圧による耐圧試験で漏水及び抜けなどのないことを確認すること。	
水質の確認		・残留塩素の確認を行うこと。	mg/l
令和	年 月 日		
	指定給水装置 工事事業者名		
	主任技術者名		
備考			

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

住 所

氏 名

印

寄 附 申 込 書

私所有の下記物件を寄附したいので、受納くださるよう申し込みします。

なお、寄附物件については、一切条件を付しません。

記

1 . 寄附物件の所在地

2 . 寄附物件及び数量

確 約 書

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

住所

申請者

氏名

印

下記所在地（開発区域）の公共施設に布設される水道施設については、都市計画法（昭和43年法律第100号）第39条の規定に基づき開発行為に関する工事完了の公告した翌日から水道部に帰属することを確約します。

記

- 1 .所在地
- 2 .開発規模
- 3 .公共施設に布設される水道施設

寄 附 申 込 書

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

住所

申請者

氏名

印

開発行為に関する工事検査済証の交付を受けたので、都市計画法（昭和43年法律第100号）第39条の規定に基づき下記物件の寄附を申込みます。

なお、寄附物件については、一切条件をつけません。

記

- 1 . 寄附物件の所在地
- 2 . 寄附物件及び数量

水吐き報告書

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

住 所
指定給水装置工事事業者名
代表者氏名
TEL

次のとおり洗管・水質保全のため作業をしたので報告いたします。

作業実施年月日	令和 年 月 日	時～	時まで
現場住所			
給水装置新設等 申込者			
承認月日	令和 年 月 日	承認番号	
主任技術者			
工事種別	新 設 ・ 改 造 ・ 修 繕 ・ 撤 去		
水吐き管種・口径	管 種	口 径	消火栓・その他()
水吐き実施時間		水 圧 仕切弁開度	

注

- 1 作業には、水道部係員が立会うので事前に内容について協議すること。
- 2 水吐き実施時間については、2回以上行う場合は別紙に開始、終了時刻を表にまとめて添付すること。
- 3 作業開始前に、付近の水圧を測定し、報告書に記入すること。
- 4 作業の際に、仕切弁開度を記録し、報告書に記入すること。

案内図

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

申込者 住所

氏名

※

※本人が手書き（自署）しない場合は、記名押印してください。

浄・活水器等設置申請書

設置場所

浄・活水器型式名

浄水器・活水器を設置するにあたり下記の条件を承諾のうえ申請します。

記

- 1 水質責任について
水道部の水質責任範囲は、浄・活水器の設置箇所の上流側までとし、下流側は申請者（所有者）の責任で管理します。
- 2 維持管理について
青森市水道事業条例第 17 条に基づき、浄・活水器等の仕様に応じ適正に管理します。
- 3 利害関係人への周知
集合住宅等で申請者（所有者）以外の使用者がいる場合は、浄・活水器等の使用状況及び管理責任等について説明し承諾を得ておきます。
また、所有者に変更が生じた場合は、責任を持って引継ぎを行います。
- 4 その他
浄・活水器等に起因した問題が生じた場合は、申請者の責任で解決します。

※上記の浄・活水器等は認証品であること。

給水装置内部調査依頼書

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

住所
指定給水装置工事事業者
代表者名
担当者名
担当連絡先

調査年月日	
現場住所	
申込者氏名	
立会主任技術者	
添付書類	案内図、写真、申請図、マイクロ図面
※備考	

事前協議書

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

住所
申込者
氏名

以下の内容について協議申請します。

記

申請地住所	
給水区分	
都市計画区分	
給水対象	
道路占用区分	
排水計画	
計画の内容	

特定施設水道直結式スプリンクラー設備設置条件確約書

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

申込者名 住所
(給水装置所有者)

氏名 ※
※本人が手書き（自署）しない場合は、記名押印してください。

施設名等

給水装置場所 青森市

受付番号

消防設備士名

指定給水装置工事事業者名

消防法令に定められる特定施設に水道法の適用を受ける水道直結式スプリンクラー設備を設置するにあたり、下記条件を確約いたします。

記

1. 当該スプリンクラー設備は消防設備士が設計し、その指導の下に青森市指定給水装置工事事業者が施工いたします。
2. 配水管の断水（災害その他正当な理由による制限給水、水道管破損事故及び水道施設の工事等）又は水圧低下により、当該スプリンクラー設備の性能が十分発揮できない状況が生じても、青森市企業局水道部は一切責任を負わないこと。
3. 当該スプリンクラー設備の火災時以外における作動及び火災時の水道事業にその責を求めることのできない非作動に係る影響は、青森市企業局水道部は一切責任を負わないこと。
4. 当該スプリンクラー設備が設置された家屋、部屋を賃貸する場合には、当該設備は上記条件付きであることを借借人に熟知させます。
5. 当該設備の所有者を変更するときは、上記事項について譲受人に熟知させます。
6. 当該スプリンクラー設備を介して連結している給水栓等からの通水状態に異常があった場合は、青森市指定給水装置工事事業者に連絡するとともに、当方にて処置いたします。
7. 水道直結式スプリンクラー設備の維持管理上の必要事項及び連絡先を見やすいところに表示し、関係者に通知いたします。

以上

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

住所
申込者

氏名

※

※本人が手書き（自署）しない場合は、記名押印してください。

家庭用スプリンクラー設備設置条件確約書

- 1 災害その他正当な理由によって、一時的な断水や水圧低下によりスプリンクラー設備の性能が十分発揮されない状態が生じても、水道部の責任を問いません。
- 2 風呂などで大領に使用すると、規定の水量が散水されないことも了解いたします。
- 3 停電時、警報ブザーは鳴らず、自動では散水できないことも了解いたします。
- 4 建物の所有者変更等による権利移転の際には、申込者は確約書の内容を引継ぎします。

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

住所
申込者
氏名

※

※本人が手書き（自署）しない場合は、記名押印してください。

水圧不足に関する確約書

このたび、青森市〇〇〇〇の給水装置工事にあたり、既存φ〇〇mm給水管を使用いたしますが、今後水圧不足が生じた場合、水道部に苦情を申し立てることなく、全て申込者で口径切替等により解決する事を確約いたします。

また建物の所有者変更等による権利移転の際には、申込者は確認書の内容を引継ぎします。

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

住所
工事申込者
氏名 ※
※本人が手書き（自署）しない場合は、記名押印してください。

住所
工事事業者
氏名 ※
※本人が手書き（自署）しない場合は、記名押印してください。

仮設水道の撤去に関する確約書

このたび、青森市〇〇〇〇の給水装置工事にあたり仮設水道用として申込みした給水装置は使用期間終了後、速やかに撤去工事を申しいたします。

また建物の所有者変更等による権利移転の際には、申込者は確認書の内容を引継ぎします。

受付番号 〇〇〇〇-〇〇〇〇

給水装置設置場所 青森市〇〇〇〇

使用期間予定 令和〇〇年〇〇月 ～ 令和〇〇年〇〇月まで

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

給水装置（私有管）新設等申込者
住所
氏名（団体名）

印

※印は、給水装置新設等申込書と同じ印鑑をご使用ください

給水装置（私有管）管理人
住所
氏名（団体名）

印

※申請者と管理人が異なる時に、記名・押印をお願いします

私有管の管理に関する確約書

この度、当方が申込した青森市〇〇〇〇の口径φ〇〇mmの私有管は、工事完成後も青森市企業局水道部に寄附できないため、申込者（管理者）が責任をもって管理いたします。

このため、当該私有管に漏水や破損などの異常が生じたときは、原因に関わらず速やかに正常に復旧するとともに、二次災害が生じた際にも責任をもって対処することを確約いたします。

また所有者変更等による権利移転の際には、申込者（管理者）は確認書の内容を引継ぎいたします。

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

住所
申込者
氏名

※

※本人が手書き（自署）しない場合は、記名押印してください。

水道メーター設置場所に関する確認書

このたび、青森市〇〇〇〇の給水装置工事にあたり、メーター位置を第一止水栓直後に取り付けするように指示がありましたが、〇〇〇〇のため設置出来ません。このことにより、宅地内にて漏水があった場合には、当方の責任において修理いたします。

また建物の所有者変更等による権利移転の際には、申込者は確認書の内容を引継ぎします。

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

住所
申込者
氏名

※

※本人が手書き（自署）しない場合は、記名押印してください。

私設メーター設置および検針に関する確認書

このたび、青森市〇〇〇〇の給水装置工事にあたり、毎戸メーターとして水道部より貸与される電子メーターを設置するように指導がありましたが、私設メーターを設置し管理人が毎戸検針することとします。

水道部からの水道料金の請求は、親メーター（φ〇〇mm）になることは了解済みであり、申込者が責任をもって支払いします。

また建物の所有者変更等による権利移転の際には、申込者は確認書の内容を引継ぎします。

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

住所
申込者
氏名

※

※本人が手書き（自署）しない場合は、記名押印してください。

既設管の再利用に関する確認書

このたび、青森市〇〇〇〇の給水装置工事にあたり、今まで受水槽以下で使用していた既設管を再利用し、直結給水の給水管として使用します。このことにより維持管理等に支障をきたすこと、赤水等が生じることについて全て申込者の責任にて解決いたします。

また建物の所有者変更等による権利移転の際には、申込者は確認書の内容を引継ぎします。

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

住所
申込者
氏名

※

※本人が手書き（自署）しない場合は、記名押印してください。

使用予定引込管に関する確約書

このたび、青森市〇〇〇〇の給水装置工事にあたり敷地内にある引込管
〇〇φ〇〇mm・〇〇箇所については、将来使用予定のため分岐止めいたしません。

このことについて漏水等問題が生じた場合には、申込者の責任において解決することを確約いたします。

また建物の所有者変更等による権利移転の際には、申込者は確約書の内容を引継ぎします。

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

住所
申込者
氏名

※

※本人が手書き（自署）しない場合は、記名押印してください。

既設引込管に関する確約書

このたび、青森市〇〇〇〇の給水装置工事にあたり宅地内にある引込管〇〇φ〇〇mm・〇〇箇所については、隣地宅地内から敷設されており、掘削許可が得られないため宅地内で〇〇止めし、申込者の責任において解決することを確約いたします。

また建物の所有者変更等による権利移転の際には、申込者は確約書の内容を引継ぎします。

令和 年 月 日

私道掘削占用許可書

申込者

氏 名

印

住 所

上記、申込者が願い出た青森市〇〇〇〇の給水装置工事について、私所有道路の掘削および占用の許可をいたします。

許可者

氏 名

印

住 所

【以下の文章は削除して使用すること】

※青森市企業局水道部にて、許可者が申込者に対して承諾したことを確認できる書類を提出すること。(写しでも可)

令和 年 月 日

分岐引用許可書

申込者

氏 名

印

住 所

上記、申込者が願い出た青森市〇〇〇〇の給水装置工事について、私所有の水道管の分岐の許可をいたします。

許可者

氏 名

印

住 所

【以下の文章は削除して使用すること】

※私有管所有者と分岐引用許可者の氏名が異なる場合は所有者変更届を提出すること。

※所有者変更届を提出できない等理由がある場合は、続柄を記入すること。

※青森市企業局水道部にて、許可者が申込者に対して承諾したことを確認できる書類を提出すること。(写しでも可)

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

住所
申込者
氏名
印

誓約書

このたび、青森市〇〇〇〇の給水装置工事にあたり、水道管の所有者が所在不明のため分岐の許可を得ることが出来ませんでした。

したがって許可無しで分岐工事をいたしますが、今後所有者が判明しましたら許可を取ります。このことについて問題が生じた場合は、申込者の責任において解決いたします。

また建物の所有者変更等による権利移転の際には、申込者は誓約書の内容を引継ぎします。

【以下の文章は削除して使用すること】

※こちらの書類を提出する場合は、申込者の印鑑証明書を添付すること。

また押印する判は、印鑑証明書と同じ印とする。

青森市公営企業管理者企業局長 様

給水装置所有者 住 所
氏 名

印

※自署または押印

電話番号

誓 約 書

青森市 (現場住所) の (建物名) において、井戸水と水道水を受水槽で混合して給水する方式(以下、「井水混合給水方式」という。)を導入するにあたり、下記について誓約いたします。

記

- 1 井水から水道への逆流は水道法第十六条に抵触し水道水を汚染するおそれがあるため、受水槽に貯留した井水が水道管に逆流しないよう次の措置を講じます。
(1)水道水専用受水槽の設置(水道水質検査用水栓設置) (2)給水装置への逆止弁設置
(3)吐水口空間の確保 (4)受水槽水位上昇警報装置等
- 2 誤接続を防止するため、近接する給水装置の配管と地下水等の他水の配管に対し色別表示を行うなど、各々の用途が容易に判別できる処置を施します。
- 3 井水配管には井水計量用のメーターを設置するものとし、当該メーターは検定期間満了前に適正なメーターに取替えいたします。
- 4 水道計画使用水量は水道部と協議のうえ決定し、井水の出水不良等により水量不足を生じても当方の責任で解決します。
- 5 当該施設が次のいずれかに該当するときは、水道部と協議のうえ対応を図ります。
(1) 毎日の水道使用水量を、給水管内水量を下回って受水槽へ流入させるとき。(残留塩素消失対策)
(2) 井水の枯渇や水質悪化等により井水と水道水の使用水量が著しく増減するとき。(水道メーター検針時における水量異常のお知らせ対策)
- 6 井水量または水道水量の変化により、下水道料金に変更が生じることを当社内で周知・徹底します。また、井水混交給水方式の廃止、改造などにより給水装置に変更が生じるときは、事前に水道部と協議するとともに指示に従います。
- 7 権利移転の際には、給水装置所有者は契約書に誓約書の内容を引継ぎします。
- 8 所有者以外の使用者がいる場合は、当該施設が地下水等の他水を混合して給水していることを使用者に周知します。(飲用の場合)
- 9 井水混合給水方式により生じる諸問題は、すべて当方で対処するものとし貴局には一切苦情を申し立てません。
- 10 水位上昇警報が出力された場合の対応マニュアルを整備するとともに、従業員にマニュアルに基づく訓練を実施し、周知を図ります。

令和 年 月 日

青森市公営企業管理者 様

住所
申込者
氏名

※

※本人が手書き（自署）しない場合は、記名押印してください。

給水装置管理確認書

このたび、青森市〇〇〇〇の給水装置工事にあたり、下記の処置を行い適正に管理します。

記

- 1 長期間使用しなかった時には、使い始めの水を飲用以外に使うなどの処置をします。
- 2 使用しない期間は、いたずらなどにより使用されないように、メーターボックス内の止水栓での停水を行うなどの処置をします。
- 3 逆流防止のため、メーター直後に逆止弁を取り付けます。
- 4 建物の所有者変更等による権利移転の際には、申込者は確認書の内容を引継ぎします。